

2025 年 6 月 16 日

ネオジェンジャパン株式会社

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい 3-3-3

横浜コネクトスクエア 12 階

当該製品における安全データシート（SDS）について

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。さて、当該製品について、安全データシート（SDS）を発行しておりますが、当該製品の供給者情報及び日本の適用法規制情報について以下のように追加情報として記載をいたしますので、SDS と併せてご確認・ご利用をいただけますようお願いいたします。

本件につきましてご不明点などございましたら、当社営業担当までお問い合わせください。

敬具

記

製品コード	製品名
AQT200	Neogen® Clean-Trace® Water Plus - Total ATP (クリーントレース™ 水中 ATP 測定用試薬 AQT200)

供給者情報

ネオジェンジャパン株式会社

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい 3-3-3

横浜コネクトスクエア 12 階

電話番号: 045-211-4615

日本国内適用法規制及び関連情報

Clean-Trace® ATD Extractant

適用しない (有害性情報は SDS を参照のこと)

Clean-Trace® LSA Enzyme

適用しない (有害性情報は SDS を参照のこと)

本書の情報は正確を期していますが、すべてを網羅することを意図したものではなく、あくまで目安として使用するべきものとします。Neogen Corporation は、対象製品の取り扱いまたは接触に起因するいかなる損傷・損害についても責任を負わないものとします。

以上





Neogen® Clean-Trace® Water Plus - Total ATP

キット 安全情報シート (SIS)

第1項: キットID

1.1 キット識別子

製品名 : Neogen® Clean-Trace® Water Plus - Total ATP
製品コード : AQT200

1.2 キット安全情報シートの供給者の詳細

Neogen Corporation
48912
United States of America Michigan Lansing 620 Lesher Place
T 800.234.5333
sds@neogen.com - <https://www.neogen.com/>

第2項: 一般事項

概要 : This is a test kit that is comprised of several individual components, listed below, each of which may have its own Safety Data Sheet (SDS). Articles, and otherwise immobilized and inaccessible chemicals, do not have a Safety Data Sheet in this packet.

第3項: キット内容

名前	概要	重量 or 数量	量	ユニット	GHS JP 分類
Clean-Trace ATD Extractant			1	pcs (pcs)	水生環境有害性 短期 (急性) 区分 3, H402 水生環境有害性 長期 (慢性) 区分 3, H412
Clean-Trace LSA Enzyme			1	pcs (pcs)	急性毒性(吸入: 粉じん、ミスト) 区分 4, H332

第4項: 一般的助言

データなし

第5項: 取扱いの指針

一般的措置 : 本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。
物的被害を防止するためにも流出したものを吸収すること。

環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。

安全な保管条件 : 涼しいところに置き、日光から遮断すること。

技術的対策 : 涼しくて、よく換気された場所で、熱から離して保存する。

安全取扱注意事項 : 作業所の十分な換気を確保する。
個人用保護具を着用する。

浄化方法 : 製品は機械的に回収する。

封じ込め方法 : 清潔なショベルを使用して、ドライコンテナに物質を入れ、圧縮せずに覆います

第6項: 応急措置

眼に入った場合 : 予防措置として眼を水ですすぐ。

飲み込んだ場合 : 気分が悪いときは医師に連絡すること。

Neogen® Clean-Trace® Water Plus - Total ATP

キット 安全情報シート (SIS)

吸入した場合	： 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合	： 皮膚は多量の水で洗浄する。
応急措置 一般	： 気分が悪い場合は医師の診察を受ける。
症状/損傷 眼に入った場合	： 通常の条件下では特に無し。 本製品の粉じんは、目の炎症を引き起こす場合がある。
症状/損傷 飲み込んだ場合	： 通常の条件下では特に無し。
症状/損傷 吸入した場合	： 通常の条件下では特に無し。 本製品から発生しうる粉じんは、吸い込み過ぎると呼吸器の炎症を引き起こす場合がある。
症状/損傷 皮膚に付着した場合	： 通常の条件下では特に無し。 粉じんは皮膚のひだまたは密着した衣服に接触することで刺激を起こすことがある。
その他の医学的アドバイスまたは治療	： 対症的に治療すること。

第7項: 火災時の措置

消火方法	： 安全な距離と保護された場所から消火活動を行う。 呼吸器の保護を含め、適切な保護装置を使用せず、火災現場に入らない。
消火時の保護具	： 適切な保護具を着用して作業する。 自給式呼吸器 完全防護服
爆発の危険	： 直接に爆発する危険は全くない。
火災危険性	： 火災の危険は一切ない。
火災時の危険有害性分解生成物	： 有毒な煙を放出する可能性がある。

第8項 輸送上の注意

国際規制	
国連勧告 (UN RTDG)	
国連番号	規制されていない
国連正式品名	規制されていない
輸送危険物分類	規制されていない
容器等級	規制されていない
環境有害性	規制されていない

国内規制	
その他の情報	： 補足情報なし

第9項: その他の情報

データなし



安全データシート

Clean-Trace® ATD Extractant

JIS Z 7253 : 2019に準拠
作成日: 2025/06/09 改訂日: 2025/06/12 バージョン: 2.0

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	: Clean-Trace® ATD Extractant
製品タイプ	: Food Safety -- [Food Safety]
製品コード	: 400001133
Part Number(s)	: 400001133
会社情報	
Neogen Corporation	
48912	
United States of AmericaMichiganLansing620 Lesher Place	
T 800.234.5333	
sds@neogen.com - https://www.neogen.com/	
緊急連絡電話番号	
緊急連絡電話番号	: 24 hours: Medical: 1-800-498-5743 (U.S. and Canada) or 1-651-523-0318 (international) Spill/CHEMTREC: 1-800-424-9300 (U.S. and Canada) or 1-703-527-3887 (international)

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性	爆発物	分類できない	計算方式
	可燃性ガス	区分に該当しない	試験データに基づく
	エアゾール	分類できない	計算方式
	酸化性ガス	区分に該当しない	試験データに基づく
	高压ガス	区分に該当しない	試験データに基づく
	引火性液体	分類できない	計算方式
	可燃性固体	区分に該当しない	試験データに基づく
	自己反応性化学品	分類できない	計算方式
	自然発火性液体	分類できない	計算方式
	自然発火性固体	区分に該当しない	試験データに基づく
	自己発熱性化学品	分類できない	計算方式
	水反応可燃性化学品	分類できない	計算方式
	酸化性液体	分類できない	計算方式
	酸化性固体	区分に該当しない	試験データに基づく
	有機過酸化物	分類できない	計算方式
	金属腐食性化学品	区分に該当しない	専門家の判断
	鈍性化爆発物	分類できない	計算方式
健康に対する有害性	急性毒性 (経口)	区分に該当しない	計算方式
	急性毒性 (経皮)	分類できない	計算方式
	急性毒性 (吸入：気体)	区分に該当しない	試験データに基づく
	急性毒性 (吸入：蒸気)	区分に該当しない	試験データに基づく
	急性毒性 (吸入：粉じん、ミスト)	分類できない	計算方式
	皮膚腐食性／刺激性	分類できない	計算方式
	眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	分類できない	計算方式
	呼吸器感作性	分類できない	計算方式

安全データシート

Clean-Trace® ATD Extractant

JIS Z 7253 : 2019に準拠

	皮膚感作性	分類できない	計算方式
	生殖細胞変異原性	分類できない	計算方式
	発がん性	分類できない	計算方式
	生殖毒性	分類できない	計算方式
	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	分類できない	計算方式
	特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	分類できない	計算方式
	誤えん有害性	分類できない	計算方式
環境に対する有害性	水生環境有害性 短期 (急性)	区分3	計算方式
	水生環境有害性 長期 (慢性)	区分3	計算方式
	オゾン層への有害性	分類できない	計算方式

ラベル要素

危険有害性 (GHS JP)	: 長期継続的影響によって水生生物に有害 (H412)
注意書き (GHS JP)	
安全対策	: 環境への放出を避けること。 (P273)
廃棄	: 内容物／容器を国際、国、都道府県又は市町村の規則に従って廃棄すること。 (P501)

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

名前	濃度 (%)	官報公示整理番号		CAS 番号
		化審法番号	安衛法番号	
Tertiary-octylphenoxypoly(ethoxyethanol)	0.209	-	-	9036-19-5
Chlorhexidine digluconate	0.068	-	-	18472-51-0
Tricine	1.743	-	-	5704-04-1

4. 応急措置

応急措置

応急措置 一般	: 気分が悪い場合は医師の診察を受ける。
吸入した場合	: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合	: 皮膚は多量の水で洗浄する。
眼に入った場合	: 予防措置として眼を水ですすぐ。
飲み込んだ場合	: 気分が悪いときは医師に連絡すること。
応急措置をする者の保護	: 応急措置をする者は適切な個人用保護具を装着すること。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

症状/損傷 吸入した場合	: 通常の条件下では特に無し。
症状/損傷 皮膚に付着した場合	: 通常の条件下では特に無し。
症状/損傷 眼に入った場合	: 通常の条件下では特に無し。
症状/損傷 飲み込んだ場合	: 通常の条件下では特に無し。

安全データシート

Clean-Trace® ATD Extractant

JIS Z 7253 : 2019に準拠

医師に対する特別な注意事項

その他の医学的アドバイスまたは治療 : 対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 : 水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素
使ってはならない消火剤 : 強い水流は使用しない。
火災危険性 : 火災の危険は一切ない。
爆発の危険 : 直接に爆発する危険は全くない。
火災時の危険有害性分解生成物 : 有毒な煙を放出する可能性がある。
消火方法 : 安全な距離と保護された場所から消火活動を行う。
呼吸器の保護を含め、適切な保護装置を使用せず、火災現場に入らない。
消火時の保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
自給式呼吸器。
完全防護服。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

一般的措置 : 安全に対処できるならば漏えい（洩）を止めること。
本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。
物的被害を防止するためにも流出したものを吸収すること。

非緊急対応者

保護具 : 推奨される個人用保護具を着用する。
応急処置 : 漏出エリアを換気する。

緊急対応者

保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
詳細については、第8項の「ばく露防止及び保護措置」を参照。
応急処置 : 不要な職員を退避させる。
安全に対処できるならば漏えい（洩）を止めること。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

封じ込め方法 : 漏出物を回収すること。
流出した物質は吸着剤で回収し、下水溝や水路への侵入を防止する。
可能であればリスクなく漏出をせき止める。
浄化方法 : 吸収剤の中で拡散した液体を吸収する。
その他の情報 : 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 : データなし

安全データシート

Clean-Trace® ATD Extractant

JIS Z 7253 : 2019に準拠

安全取扱注意事項	： 作業所の十分な換気を確保する。 個人用保護具を着用する。
接触回避	： データなし
衛生対策	： この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 製品取扱い後には必ず手を洗う。
保管	
安全な保管条件	： 涼しいところに置き、日光から遮断すること。
安全な容器包装材料	： データなし
技術的対策	： 涼しくて、よく換気された場所で、熱から離して保存する。
容器包装材料	： 製品は必ず元の容器と同じ素材の容器に保管する。
保管温度	： 2 – 30 °C

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策	： 作業所の十分な換気を確保する。
保護具	
個人用保護具	： 推奨される個人用保護具を着用する。
呼吸用保護具	： 換気が不十分である場合、適切な呼吸器を着用する。
手の保護具	： 保護用手袋
眼の保護具	： 安全メガネ
皮膚及び身体の保護具	： 適切な保護衣を着用する。
環境へのばく露の制限と監視	： 環境への放出を避けること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	： 液体
色	： 無色
臭い	： 微臭
pH	： 8.5
融点	： データなし
凝固点	： データなし
沸点	： データなし
引火点	： データなし
自然発火点	： データなし
分解温度	： データなし
可燃性	： データなし
蒸気圧	： データなし
相対密度	： データなし
密度	： データなし
相対ガス密度	： データなし
溶解度	： Soluble in water。
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	： データなし
爆発限界 (vol %)	： データなし
動粘性率	： データなし
粒子特性	： データなし

安全データシート

Clean-Trace® ATD Extractant

JIS Z 7253 : 2019に準拠

10. 安定性及び反応性

反応性	: 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。
化学的安定性	: 通常の条件下では安定。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。
避けるべき条件	: 推奨の保存条件及び取扱条件の下では何もありません（第7項参照）。
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	: 区分に該当しない
急性毒性 (経皮)	: 分類できない
急性毒性 (吸入)	: 区分に該当しない(分類対象外) (気体) 区分に該当しない(分類対象外) (蒸気) 分類できない (粉じん、ミスト)

Clean-Trace® ATD Extractant	
未知の急性毒性 (GHS JP)	混合物の1.74%は未知の急性毒性(経口)の成分で構成されている 混合物の99.44%は未知の急性毒性(経皮)の成分で構成されている 混合物の99.44%は未知の急性毒性(吸入 (粉じん/ミスト))の成分で構成されている
Tertiary-octylphenoxypoly(ethoxyethanol) (9036-19-5)	
急性毒性 (経口)	ラットを用いた経口投与試験のLD50=4,190 mg/kg (EO 9) 、11,600 mg/kg (EO 9) (CERIハザードデータ集 2001-42 (2002)) 、1,700 mg/kg (EO 8-10) 、>28,000 mg/kg (EO 40) (CERI・NITE有害性評価書 No.105 (2006)) のうち、最も小さい値 1,700 mg/kg を適用して、区分4とした。 (注) EO : エチレンオキシド (オキシエチレン) の付加モル数を表す。【注記】市場で流通している一般的な製品のEO鎖長は9～10である (CERI・NITE有害性評価書 No.105 (2006)) ので、9EOの製品のLD50=4,190 mg/kg から、区分5となる。
急性毒性 (経皮)	データなし。
急性毒性 (吸入:気体)	GHSの定義による液体 (EO 9 及び 40) であるため、ガスでの吸入は想定されず、分類対象外とした。
急性毒性 (吸入:蒸気)	データなし。
急性毒性 (吸入:粉じん、ミスト)	データなし。
LD50 経口 ラット	4190 mg/kg (Rat, Oral)
LD50 経口	1700 mg/kg
LD50 経皮 ウサギ	> 3000 mg/kg (Rabbit, Dermal)
Chlorhexidine digluconate (18472-51-0)	
LD50 経口 ラット	2000 mg/kg BW (Equivalent or similar to OECD 401, Rat, Female, Experimental value, Oral, 14 day(s))
LD50 経皮 ウサギ	> 5000 mg/kg BW (US EPA, Rabbit, Male / female, Experimental value, Dermal, 14 day(s))

安全データシート

Clean-Trace® ATD Extractant

JIS Z 7253 : 2019に準拠

Tricine (5704-04-1)	
LD50 経口 ラット	> 2000 mg/kg BW (OECD 423: Acute Oral Toxicity - Acute Toxic Class Method, Rat, Female, Experimental value, Oral, 14 day(s))

皮膚腐食性／刺激性 : 分類できない

Clean-Trace® ATD Extractant	
pH	8.5

Tertiary-octylphenoxypoly(ethoxyethanol) (9036-19-5)	
皮膚腐食性／刺激性	CERI・NITE有害性評価書 No.105 (2006) のヒト疫学事例に、「EO鎖の平均鎖長が1、3、5、8～10、12～13のOPE (OPE1、OPE3、OPE5、OPE8-10、OPE12-13) によって皮膚一次刺激性を生じなかった」、「EO鎖長が3以上のポリオキシエチレン鎖をもつOPEは皮膚一次刺激性を有しない」とあることから、皮膚刺激性なしと判断し、区分外とした。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 : 分類できない

Clean-Trace® ATD Extractant	
pH	8.5

Tertiary-octylphenoxypoly(ethoxyethanol) (9036-19-5)	
眼に対する重篤な損傷性／刺激性	CERIハザードデータ集 2001-42 (2002) のウサギを用いた眼刺激性試験の結果の記述に「中等度の刺激性を示す」とあり、CERI・NITE有害性評価書 No.105 (2006) のウサギを用いたDraize法による試験の結果の記述に「OPE1、OPE3は軽度の刺激性、OPE5、OPE6-8、OPE8-10、OPE12-13は中等度の刺激性を示す」とあり、閾値法による試験の結果の記述に「OPE1、OPE3は軽度の刺激性、OPE5、OPE8-10、OPE12-13は中等度の刺激性を示す」とあることから、中等度の刺激性を有すると考え、区分2Aとした。(注) OPE _n : EO数がnである化合物を示す。

呼吸器感作性 : 分類できない

Tertiary-octylphenoxypoly(ethoxyethanol) (9036-19-5)	
呼吸器感作性	データなし。

皮膚感作性 : 分類できない

Tertiary-octylphenoxypoly(ethoxyethanol) (9036-19-5)	
皮膚感作性	CERI・NITE有害性評価書 No.105 (2006) のヒトボランティアによる感作性試験の結果、「EO鎖3以上で陰性」という記述から、「感作性を示さない」と考えられるが、事例報告が1例しかないため、「分類できない」とした。

生殖細胞変異原性 : 分類できない

Tertiary-octylphenoxypoly(ethoxyethanol) (9036-19-5)	
生殖細胞変異原性	データ不足 (in vivo変異原性データなし。) のため分類できない。

発がん性 : 分類できない

Tertiary-octylphenoxypoly(ethoxyethanol) (9036-19-5)	
発がん性	データなし。

生殖毒性 : 分類できない

Tertiary-octylphenoxypoly(ethoxyethanol) (9036-19-5)	
生殖毒性	データ不足のため分類できない。

安全データシート

Clean-Trace® ATD Extractant

JIS Z 7253 : 2019に準拠

特定標的臓器毒性(単回ばく露) : 分類できない

Tertiary-octylphenoxypoly(ethoxyethanol) (9036-19-5)	
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	データなし。

特定標的臓器毒性(反復ばく露) : 分類できない

Tertiary-octylphenoxypoly(ethoxyethanol) (9036-19-5)	
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	データ不足のため分類できない。

誤えん有害性 : 分類できない

Tertiary-octylphenoxypoly(ethoxyethanol) (9036-19-5)	
誤えん有害性	データなし。
動粘性率	371.429 mm ² /s
Chlorhexidine digluconate (18472-51-0)	
動粘性率	2.51 mm ² /s (20 °C, Solution, 20 %, OECD 114: Viscosity of Liquids)

12. 環境影響情報

生態毒性

生態系 - 全般 : 水生生物に有害、長期継続的影響によって水生生物に有害。

水生環境有害性 短期（急性） : 水生生物に有害

水生環境有害性 長期（慢性） : 長期継続的影響によって水生生物に有害

Tertiary-octylphenoxypoly(ethoxyethanol) (9036-19-5)	
水生環境有害性 短期（急性）	藻類（セレンastrum）の96時間EC50=0.21mg/L（CERI・NITE有害性評価書（暫定版）、2006）から、区分1とした。
水生環境有害性 長期（慢性）	急性毒性が区分1、生物蓄積性が低いものの（BCF<31（既存化学物質安全性点検データ））、急速分解性がない（BODによる分解度：22%（既存化学物質安全性点検データ））ことから、区分1とした。
LC50 - 魚 [1]	7.2 mg/l
EC50 96h - 藻類 [1]	0.21 mg/l
ErC50 藻類	0.21 mg/l
Chlorhexidine digluconate (18472-51-0)	
LC50 - 魚 [1]	2.08 mg/l (OECD 203: Fish, Acute Toxicity Test, 96 h, Brachydanio rerio, Semi-static system, Fresh water, Experimental value, GLP)
EC50 - 甲殻類 [1]	0.087 mg/l (OECD 202: Daphnia sp. Acute Immobilisation Test, 48 h, Daphnia magna, Static system, Fresh water, Experimental value, GLP)
EC50 72h - 藻類 [1]	0.0187 mg/l Test organisms (species): Raphidocelis subcapitata (previous names: Pseudokirchneriella subcapitata, Selenastrum capricornutum)
EC50 72h - 藻類 [2]	0.0101 mg/l Test organisms (species): Raphidocelis subcapitata (previous names: Pseudokirchneriella subcapitata, Selenastrum capricornutum)
EC50 96h - 藻類 [1]	276.261 mg/l Source: ECOSAR
ErC50 藻類	0.081 mg/l (OECD 201: Alga, Growth Inhibition Test, 72 h, Desmodesmus subspicatus, Static system, Fresh water, Experimental value, GLP)

安全データシート

Clean-Trace® ATD Extractant

JIS Z 7253 : 2019に準拠

Chlorhexidine digluconate (18472-51-0)	
NOEC 魚 慢性	0.065 mg/l Test organisms (species): Oncorhynchus mykiss (previous name: Salmo gairdneri) Duration: '28 d'
BCF - 魚 [1]	40 – 42 (3 day(s), Leuciscus melanotus, Static system, Fresh water, Experimental value)
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	-1.81 (Experimental value, OECD 107: Partition Coefficient (n-octanol/water): Shake Flask Method, 20.7 ° C)
有機炭素吸着係数 (Log Koc)	4.86 (log Koc, Calculated value)
Tricine (5704-04-1)	
LC50 - 魚 [1]	> 100 mg/l
EC50 - 甲殻類 [1]	> 100 mg/l
EC50 96h - 藻類 [1]	145000 mg/l (ECOSAR, Algae, QSAR)
EC50 96h - 藻類 [2]	約 92560.04 mg/l Test organisms (species): other:
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	-2.87 (QSAR, KOWWIN, 25 °C)
有機炭素吸着係数 (Log Koc)	1 (log Koc, SRC PCKOCWIN v2.0, Calculated value)

残留性・分解性

Clean-Trace® ATD Extractant	
残留性・分解性	急速分解性でない
Tertiary-octylphenoxypoly(ethoxyethanol) (9036-19-5)	
残留性・分解性	Biodegradability in water: no data available。
Chlorhexidine digluconate (18472-51-0)	
残留性・分解性	Readily biodegradable in water。
Tricine (5704-04-1)	
残留性・分解性	Readily biodegradable in water。

生体蓄積性

Clean-Trace® ATD Extractant	
生体蓄積性	データなし
Tertiary-octylphenoxypoly(ethoxyethanol) (9036-19-5)	
生体蓄積性	No bioaccumulation data available。
Chlorhexidine digluconate (18472-51-0)	
生体蓄積性	Low potential for bioaccumulation (BCF < 500)。
BCF - 魚 [1]	40 – 42 (3 day(s), Leuciscus melanotus, Static system, Fresh water, Experimental value)
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	-1.81 (Experimental value, OECD 107: Partition Coefficient (n-octanol/water): Shake Flask Method, 20.7 ° C)
有機炭素吸着係数 (Log Koc)	4.86 (log Koc, Calculated value)

安全データシート

Clean-Trace® ATD Extractant

JIS Z 7253 : 2019に準拠

Tricine (5704-04-1)	
生体蓄積性	Not bioaccumulative。
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	-2.87 (QSAR, KOWWIN, 25 °C)
有機炭素吸着係数 (Log Koc)	1 (log Koc, SRC PCKOCWIN v2.0, Calculated value)

土壌中の移動性

Clean-Trace® ATD Extractant	
土壌中の移動性	データなし

Chlorhexidine digluconate (18472-51-0)	
表面張力	50 mN/m (room temperature, 0.59 vol %)
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	-1.81 (Experimental value, OECD 107: Partition Coefficient (n-octanol/water): Shake Flask Method, 20.7 °C)
有機炭素吸着係数 (Log Koc)	4.86 (log Koc, Calculated value)
生態系 - 土壌	Adsorbs into the soil。

Tricine (5704-04-1)	
土壌中の移動性	-2.298 Source: Quantitative Structure Activity Relation
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	-2.87 (QSAR, KOWWIN, 25 °C)
有機炭素吸着係数 (Log Koc)	1 (log Koc, SRC PCKOCWIN v2.0, Calculated value)
生態系 - 土壌	Highly mobile in soil。

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性 : 分類できない

13. 廃棄上の注意

推奨製品/梱包処分	: 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。
廃棄方法	: 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物／容器を廃棄する。
地域の廃棄規則	: 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。
推奨下水処理	: 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。
追加情報	: 空の容器を再利用しない。

14. 輸送上の注意

国際規制

UN RTDGに準ずる

国連勧告 (UN RTDG)	
国連番号	
輸送規則の定義上危険物に該当しない。	

安全データシート

Clean-Trace® ATD Extractant

JIS Z 7253 : 2019に準拠

国連勧告 (UN RTDG)	
国連正式品名	
	規制されていない
輸送危険物分類	
	規制されていない
容器等級	
	規制されていない
環境有害性	
	規制されていない

MARPOL 73/78 附属書II 及びIBC コードによるばら積み輸送される液体物質

非該当

国内規制

その他の情報： 補足情報なし

15. 適用法令

国内法令

データなし

16. その他の情報

免責条項 当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしているが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある為、製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。



安全データシート

Clean-Trace® LSA Enzyme

JIS Z 7253 : 2019に準拠
作成日: 2025/06/09 バージョン: 1.0

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : Clean-Trace® LSA Enzyme
製品タイプ : Food Safety -- [Food Safety]
製品コード : 400001134
Part Number(s) : 400001134

会社情報

Neogen Corporation
48912
United States of AmericaMichiganLansing620 Lesher Place
T 800.234.5333
sds@neogen.com - <https://www.neogen.com/>

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 : 24 hours:
Medical: 1-800-498-5743 (U.S. and Canada) or 1-651-523-0318 (international)
Spill/CHEMTREC: 1-800-424-9300 (U.S. and Canada) or 1-703-527-3887 (international)

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性	爆発物	分類できない	計算方式
	可燃性ガス	区分に該当しない	試験データに基づく
	エアゾール	分類できない	計算方式
	酸化性ガス	区分に該当しない	試験データに基づく
	高压ガス	区分に該当しない	試験データに基づく
	引火性液体	分類できない	計算方式
	可燃性固体	区分に該当しない	試験データに基づく
	自己反応性化学品	分類できない	計算方式
	自然発火性液体	分類できない	計算方式
	自然発火性固体	区分に該当しない	試験データに基づく
	自己発熱性化学品	分類できない	計算方式
	水反応可燃性化学品	分類できない	計算方式
	酸化性液体	分類できない	計算方式
	酸化性固体	区分に該当しない	試験データに基づく
	有機過酸化物	分類できない	計算方式
	金属腐食性化学品	分類できない	計算方式
	鈍性化爆発物	分類できない	計算方式
健康に対する有害性	急性毒性 (経口)	分類できない	計算方式
	急性毒性 (経皮)	分類できない	計算方式
	急性毒性 (吸入: 気体)	区分に該当しない	試験データに基づく
	急性毒性 (吸入: 蒸気)	区分に該当しない	試験データに基づく
	急性毒性 (吸入: 粉じん、ミスト)	区分4	計算方式
	皮膚腐食性/刺激性	分類できない	計算方式
	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	分類できない	計算方式
	呼吸器感作性	分類できない	計算方式

安全データシート

Clean-Trace® LSA Enzyme

JIS Z 7253 : 2019に準拠

	皮膚感作性	分類できない	計算方式
	生殖細胞変異原性	分類できない	計算方式
	発がん性	分類できない	計算方式
	生殖毒性	分類できない	計算方式
	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	分類できない	計算方式
	特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	分類できない	計算方式
	誤えん有害性	分類できない	計算方式
環境に対する有害性	水生環境有害性 短期 (急性)	区分に該当しない	計算方式
	水生環境有害性 長期 (慢性)	区分に該当しない	計算方式
	オゾン層への有害性	分類できない	計算方式

ラベル要素

絵表示 (GHS JP)



注意喚起語 (GHS JP)

: 警告

危険有害性 (GHS JP)

: 吸入すると有害 (H332)

注意書き (GHS JP)

安全対策

: 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレートの吸入を避けること。(P261)

屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。(P271)

応急措置

: 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

(P304+P340)

気分が悪いときは医師に連絡すること。(P312)

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

: 混合物

本混合物には、適用可能な規制に従って言及される物質は含まれていない

4. 応急措置

応急措置

応急措置 一般

: 気分が悪いときは医師に連絡すること。

吸入した場合

: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合

: 皮膚は多量の水で洗浄する。

眼に入った場合

: 予防措置として眼を水ですすぐ。

飲み込んだ場合

: 気分が悪いときは医師に連絡すること。

応急措置をする者の保護

: 応急措置をする者は適切な個人用保護具を装着すること。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

症状/損傷 吸入した場合

: 吸入すると有害。

症状/損傷 皮膚に付着した場合

: 通常の条件下では特に無し。

症状/損傷 眼に入った場合

: 通常の条件下では特に無し。

症状/損傷 飲み込んだ場合

: 通常の条件下では特に無し。

安全データシート

Clean-Trace® LSA Enzyme

JIS Z 7253 : 2019に準拠

医師に対する特別な注意事項

その他の医学的アドバイスまたは治療 : 対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 : 水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素
使ってはならない消火剤 : 強い水流は使用しない。
火災危険性 : 火災の危険は一切ない。
爆発の危険 : 直接に爆発する危険は全くない。
火災時の危険有害性分解生成物 : 有毒な煙を放出する可能性がある。
消火方法 : 安全な距離と保護された場所から消火活動を行う。
呼吸器の保護を含め、適切な保護装置を使用せず、火災現場に入らない。
消火時の保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
自給式呼吸器。
完全防護服。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

一般的措置 : 安全に対処できるならば漏えい（洩）を止めること。
本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。
物的被害を防止するためにも流出したものを吸収すること。

非緊急対応者

保護具 : 推奨される個人用保護具を着用する。
応急処置 : 漏出エリアを換気する。
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレートの吸入を避けること。

緊急対応者

保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
詳細については、第8項の「ばく露防止及び保護措置」を参照。
応急処置 : 不要な職員を退避させる。
安全に対処できるならば漏えい（洩）を止めること。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

封じ込め方法 : 砂または土により、すべての拡散した製品を吸収する。
流出した物質は吸着剤で回収し、下水溝や水路への侵入を防止する。
可能であればリスクなく漏出をせき止める。
浄化方法 : 吸収剤の中で拡散した液体を吸収する。
その他の情報 : 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 : データなし

安全データシート

Clean-Trace® LSA Enzyme

JIS Z 7253 : 2019に準拠

安全取扱注意事項

- ： 個人用保護具を着用する。
- ： 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。
- ： 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。
- ： データなし
- ： この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
- ： 製品取扱い後には必ず手を洗う。

接触回避

衛生対策

保管

安全な保管条件

- ： 涼しいところに置き、日光から遮断すること。

安全な容器包装材料

- ： データなし

技術的対策

- ： 涼しくて、よく換気された場所で、熱から離して保存する。

容器包装材料

- ： 製品は必ず元の容器と同じ素材の容器に保管する。

保管温度

- ： 2 – 30 °C

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策

- ： 作業所の十分な換気を確保する。

保護具

個人用保護具

- ： 推奨される個人用保護具を着用する。

呼吸用保護具

- ： [換気が不十分な場合]呼吸用保護具を着用すること。

手の保護具

- ： 保護用手袋

眼の保護具

- ： 安全メガネ

皮膚及び身体の保護具

- ： 適切な保護衣を着用する。

環境へのばく露の制限と監視

- ： 環境への放出を避けること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態

- ： 液体

色

- ： 無色

臭い

- ： 微臭

pH

- ： 6.4

融点

- ： データなし

凝固点

- ： データなし

沸点

- ： データなし

引火点

- ： データなし

自然発火点

- ： データなし

分解温度

- ： データなし

可燃性

- ： データなし

蒸気圧

- ： データなし

相対密度

- ： データなし

密度

- ： データなし

相対ガス密度

- ： データなし

溶解度

- ： Soluble in water。

n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)

- ： データなし

爆発限界 (vol %)

- ： データなし

動粘性率

- ： データなし

粒子特性

- ： データなし

安全データシート

Clean-Trace® LSA Enzyme

JIS Z 7253 : 2019に準拠

10. 安定性及び反応性

反応性	: 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。
化学的安定性	: 通常の条件下では安定。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。
避けるべき条件	: 推奨の保存条件及び取扱条件の下では何もありません（第7項参照）。
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	: 分類できない
急性毒性 (経皮)	: 分類できない
急性毒性 (吸入)	: 区分に該当しない(分類対象外) (気体) 区分に該当しない(分類対象外) (蒸気) 吸入すると有害

Clean-Trace® LSA Enzyme	
ATE JP (粉じん、ミスト)	2.561 mg/l/4h
未知の急性毒性 (GHS JP)	混合物の99.32%は未知の急性毒性(経皮)の成分で構成されている 混合物の99.32%は未知の急性毒性(吸入 (粉じん/ミスト))の成分で構成されている

皮膚腐食性／刺激性	: 分類できない
-----------	----------

Clean-Trace® LSA Enzyme	
pH	6.4

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	: 分類できない
------------------	----------

Clean-Trace® LSA Enzyme	
pH	6.4

呼吸器感作性	: 分類できない
皮膚感作性	: 分類できない
生殖細胞変異原性	: 分類できない
発がん性	: 分類できない
生殖毒性	: 分類できない
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: 分類できない
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: 分類できない
誤えん有害性	: 分類できない

12. 環境影響情報

生態毒性

生態系 - 全般	: 本物質は水生生物に対して有害とは考慮されず、また、環境に対しても長期的な有害な影響を及ぼさない。
水生環境有害性 短期（急性）	: 区分に該当しない
水生環境有害性 長期（慢性）	: 区分に該当しない

安全データシート

Clean-Trace® LSA Enzyme

JIS Z 7253 : 2019に準拠

残留性・分解性

Clean-Trace® LSA Enzyme	
残留性・分解性	急速分解性でない

生体蓄積性

Clean-Trace® LSA Enzyme	
生体蓄積性	データなし

土壤中の移動性

Clean-Trace® LSA Enzyme	
土壤中の移動性	データなし

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性 : 分類できない

13. 廃棄上の注意

推奨製品/梱包処分	: 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。
廃棄方法	: 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物／容器を廃棄する。
地域の廃棄規則	: 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。
推奨下水処理	: 管轄当局の規制に準拠して廃棄する。
追加情報	: 空の容器を再利用しない。

14. 輸送上の注意

国際規制

UN RTDGに準ずる

国連勧告 (UN RTDG)	
国連番号	
輸送規則の定義上危険物に該当しない。	
国連正式品名	
	規制されていない
輸送危険物分類	
	規制されていない
容器等級	
	規制されていない
環境有害性	
	規制されていない

MARPOL 73/78 附属書II 及びIBC コードによるばら積み輸送される液体物質

非該当

安全データシート

Clean-Trace® LSA Enzyme

JIS Z 7253 : 2019に準拠

国内規制

その他の情報 : 補足情報なし

15. 適用法令

国内法令

データなし

16. その他の情報

免責条項 当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしているが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある為、製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。